

11月24日(金)、新井田川漁業協同組合様より、今年もご協力をいただきシロザケの受精卵をいただきました。10月29日(日)に産まれた卵との事です。マリエントへ帰館後、水槽に入れる作業を行います。卵がこぼれ落ちないように慎重に、ゆっくり水槽の中の黒い網の上に卵を乗せていきます。

この黒い網は、大事な役割をしていて、孵化後、稚魚たちはこの黒い網の間をすり抜けて、下に敷いている玉石の間に入り込みます。無事孵化が終わると、この黒い網の上にはきれいに卵の殻だけが残るといわけです。



卵に酸素が行き渡るように、水中ポンプを設置し、水流を卵全体に当たるようにしました。不漁にもかかわらず、今年もたくさんの卵を頂きました。新井田川漁業協同組合の皆様、ご協力ありがとうございます。順調に行けば、あと一週間から二週間で孵化すると教えていただきました。卵が無事に孵化出来るようにしっかり飼育を行っていきます。サケたちの成長をお楽しみに！